

# 再募集

## 第1回 多摩地域ライブラリアン講座 オンライン開催のお知らせ

主催：NPO 法人共同保存図書館・多摩



1960年代から70年代にかけて公共図書館は大きな変革の時を迎え、“いつでもどこでもだれでも”が使える図書館をめざした図書館運動が始まりました。

そのけん引役となったのが多摩地域の図書館活動でした。

それから半世紀が過ぎ、ICTの進展等によって新たな図書館サービスの展開も必要になってきています。

しかし、地域に暮らす市民に対する図書館活動の理念はいささかも変わるものではありません。

今、多摩地域の図書館員としての自負を持ち、基本理念を踏まえながら新たな取り組みに果敢に挑戦していく図書館員が必要になっています。

そこで、多摩地域を意識し、かつ図書館活動の歴史や理念的背景

を踏まえながら新たな市民サービスに取り組む職員を育てる講座を企画いたしました。

NPO法人共同保存図書館・多摩(通称:多摩デポ)は、市民の情報アクセスを保証するために“共同保存図書館構想”を主張してきました。その原動力の根底には多摩地域の図書館活動の理念的な背景や実践的な活動という裏付けがありました。そのことを伝えながら多摩地域の図書館員を育ていくことも多摩デポの目標に合うことであると考えています。

ただ単に過去を振り返るだけでなく、新たな図書館のあり方を多摩地域の図書館のみならずととともに学び、かつディスカッションし、この講座をとおして次代を担う図書館員を養成すると同時に、多摩デポがめざす資料保存についても知っていただく講座です。

### 1 講座の概要

① Zoomを使ったオンラインで行います。そのため、受講環境の確保が必要となります。また、講座申込をGoogle Formsで行い、みなさまへのお知らせ等をGoogle Classroomを活用いたします。Googleアカウント(gmail.com)の取得をお願いいたします。

② 言葉の定義については、次のとおりです。

オンライン講座	ライブ講義・討議を取り入れたリアルタイムの講座
オンデマンド講座	ビデオ動画、PPTに音声や動画を入れたコンテンツによる講座
ワークショップ	数名のグループごとにアドバイザーが付き、ディスカッションをしながら学ぶ場

③ 講座の実施方法は、第一段階は、オンデマンド・コンテンツの視聴とそこで出される課題の提出によって行います。オンデマンド・コンテンツの公開は3か月程度を考えています。この期間の都合のよい時間に視聴し、課題を提出してください。

④ Zoomを使ったオンライン講座の日を2日間設けます。この2日間は、オンライン(Zoom)での参加をお願いいたします。

オンライン講座では、受講者の紹介、オンデマンド講座で提出された課題に対するサポート、そしてブレイクアウトルームを使った情報交換会を行います。各コマでは、提出された課題に対して講師がコメントをしたり、質問に答えたりします。

⑤ 最終的には、今後の「図書館活動に関する修了レポート」を提出してもらいます。

なお、この修了レポートを企画、作成するためのワークショップを行います。受講者を数名のグループに分け、アドバイザーを付けて企画・案作成のサポートをします。別途ワークショップの実施方法に関する説明会を行い、講座期間中にグループ毎のディスカッションを2回程度行います。

### 2 受講対象者

多摩地域の公共図書館職員

### 3 受講定員

12名(4名/グループ)

### 4 実施日時

オンデマンド・コンテンツの公開 2023年9月11日(月)~12月25日(月)(約3か月間)  
オンライン講座 2024年1月22日(月)、1月29日(月)の2日間  
ワークショップ説明日 2023年9月下旬(受講者と調整して決定します)  
ワークショップ 講座期間内に受講者の都合に合わせて2回程度行います。

### 5 受講料

5,000円(振込等の事務につきましては、受講決定後にお知らせします)

なお、受講者には、一年間、多摩デポのメーリングリストに登録し情報共有ができるようにするとともに、『多摩デポ通信』を送らせていただきます。

### 6 受講申込及び申込期限

① 当法人のホームページ(<https://www.tamadepo.org/>)または右記QRコードから申し込みフォームにアクセスしていただき、必要事項をご記入の上、お申し込みください。

② 申し込み後、受付完了の返信メールをお送りします。確認メールが届かない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

③ 申込期限は8月31日(木)までとします。なお、9月5日(火)までに受講の可否をご連絡いたします。

※申し込みが定員を超えた場合は、受講理由及び活動実績等を勘案し、当法人が受講者を決定させていただきます。



【申し込みフォーム】

### 7 専用サイトの設定

専用サイト(Google Classroom)を設けます。受講決定後の各種のお知らせ、オンデマンド・コンテンツ、講座テキスト等は、この専用サイトに置きます。随時アクセスして必要な情報をお取りください。

### 8 修了認定

原則としてオンデマンド講座、オンライン講座のすべての講習を受講し、修了レポートの審査に合格した方に修了証を交付いたします。

今回の講座につきましては、(株)カーリルの協力を得て実施いたします。

<問い合わせ先> NPO 法人共同保存図書館・多摩 講習担当 齊藤・森田  
【e-mail】 s-saito.ptt@chiba-kc.ac.jp 【Tel】 070-6560-4573

# 第1回 多摩地域ライブラリアン講座—カリキュラム

※講師、講習内容を変更する場合があります。

★オンデマンド講座の内容と配信(9月11日(月)から12月25日(月)) ※オンデマンド講習による課題提出の締め切り:12月25日(月)

講習領域	講習時間	講習形態	講習タイトル	講師
多摩地域公共図書館概論	40分	オンデマンド講座の視聴と課題作成	多摩地域の公共図書館活動の理念的背景	座間直壯(多摩デポ理事長)
多摩地域公共図書館概論	40分	〃	多摩地域の資料保存に向けた取り組み	堀 渡(多摩デポ理事・事務局長)
図書館概論	40分	〃	図書館サービスの基本理念の再構築	小池信彦(多摩デポ理事)
図書館概論	40分×2(80分)	〃	国立国会図書館のサービス展開とこれからの課題	田中久徳(元国立国会図書館副館長)
図書館概論	40分	〃	専門図書館の活用を考える	結城智里(機械振興協会経済研究所)
ICT活用技術論	40分	〃	TAMALASの開発と機械同定の可能性	吉本龍司(カーリル)
ICT活用技術論	40分	〃	DXを見据えたICT活用とその展開	山崎博樹(IRI 知的資源イニシアティブ)
実践力養成	40分	〃	図書館における広報活動の基礎知識(事例紹介を含む)	山崎博樹(前出)
実践力養成	40分	〃	【実践事例】オーテピア高知図書館から図書館サービスを考える	山重壮一(香美市立図書館統括官・元オーテピア高知図書館企画員)
実践力養成	40分	〃	東大和市立図書館のサービス方針と今後の展望	浴靖子(東大和市立図書館館長)

★ワークショップ(9月下旬に説明会、10月上旬から随時行います)

ワークショップは、最終課題である「修了レポート」の内容を決め、ブラッシュアップをすることを目的としています。今後の図書館員にとって、企画案を考え、それを実行に移すことが必要であり、その企画案作成をイメージしたワークショップとなります。

ワークショップ説明会	9月下旬 (日程は、受講者の都合に合わせて決定します) 15:00~17:00	オンライン	ワークショップの進め方のガイダンス (参加必須)	<アドバイザー> 齊藤誠一(多摩デポ理事) 小池信彦(多摩デポ理事) 座間直壯(多摩デポ理事長) 中川恭一(多摩デポ理事) 堀 渡(多摩デポ理事)
ワークショップ	10月上旬以降 期間中に2回程度	オンライン	修了レポートの課題設定とブラッシュアップ	〃

★オンライン講座 初日(1月22日(月)午前9時30分開始、午後5時終了)

講習領域	講習時間	講習形態	講習タイトル	講師
オリエンテーション	9:30~10:10	オンライン	主催者挨拶・受講ガイダンス・受講者紹介	座間直壯/齊藤誠一
オンデマンド講習へのサポート	10:10~11:00	オンライン	課題評価と質疑応答「多摩地域の公共図書館活動の理念的背景」	コーディネーター座間直壯
休憩 10分				
オンデマンド講習へのサポート	11:10~12:00	オンライン	課題評価と質疑応答「TAMALASの開発と機械同定の可能性」	コーディネーター吉本龍司
休憩 60分				
オンデマンド講習へのサポート	13:00~13:50	オンライン	課題評価と質疑応答「図書館サービスの基本理念の再構築」	コーディネーター小池信彦
休憩 10分				
オンデマンド講習へのサポート	14:00~14:50	オンライン	課題評価と質疑応答「【実践事例】図書館長が望む図書館員像」	コーディネーター浴靖子
オンデマンド講習へのサポート	14:50~15:40	オンライン	課題評価と質疑応答「国立国会図書館のサービス展開とこれからの課題」	コーディネーター田中久徳
休憩 10分				
意見交換	15:50~17:00	オンライン	ブレイクアウトルームを活用した情報交換	講師全員

★オンライン講座 2日目(1月29日(月)午前9時開始、午後5時終了)

講習領域	講習時間	講習形態	講習タイトル	講師
オンデマンド講習へのサポート	9:00~9:50	オンライン	課題評価と質疑応答「DXを見据えたICT活用とその展開」	コーディネーター山崎博樹
オンデマンド講習へのサポート	9:50~10:40	オンライン	課題評価と質疑応答「図書館における広報活動の基礎知識」	コーディネーター山崎博樹
休憩 10分				
オンデマンド講習へのサポート	10:50~11:40	オンライン	課題評価と質疑応答「【実践事例】オーテピア高知図書館から図書館サービスを考える」	コーディネーター山重壮一
休憩 60分				
オンデマンド講習へのサポート	12:40~13:30	オンライン	課題評価と質疑応答「専門図書館の活用を考える」	コーディネーター結城智里
オンデマンド講習へのサポート	13:30~14:20	オンライン	課題評価と質疑応答「多摩地域の資料保存に向けた取り組み」	コーディネーター堀 渡
休憩 10分				
企画力・発表力養成	14:30~16:30	オンライン	ワークショップでの企画案の発表	齊藤誠一/中川恭一
講座総括・情報交換	16:30~17:00	オンライン	修了レポートの説明・閉講挨拶	齊藤誠一/中川恭一

※オンライン講座の講師については、オンデマンド講座の講師によって変更になります。また、状況が許すようであれば、対面での情報交換会を行うことも検討します。